



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り
令和5年5月15日
文責：校長 江上 知男

本番まで2週間…運動会の練習頑張っています！



低学年練習



高学年練習

5月27日(土)の運動会本番まで、残り2週間となりました。運動会の練習が、本格化しています。5月9日(火)には、リモートではありましたが「運動会応援団の結団式」がありました。応援団長・団員が運動会にかける思いを発表しました。予定では、運動会のスローガンが発表されるはずでしたが、運営委員・代表委員・5年生の学級代表等による「スローガン作成委員会」の言葉にかける思いが強く、5月12日(金)の発表となりました(みんなの思いがこもった言葉です！)。

心を一つに 一人一人の思いを伝えよう！ 笑顔でつなぐ 150年のバトン

スローガンは、子どもたちの「行動目標」でもあります。運動会が終わった後に、どの学年も「みんなで運動会を作り上げることができた！スローガン達成できた！」と感じてくれればと思います。

さて、運動会の大きな課題は「天候」です。最大の課題は「運動会当日の悪天候」ですが、こればかりは人間の力ではどうしようもありません。もう一つの課題は「熱中症対策」です。各学年とも、子どもたちの体調を見極め、適度な休憩を取りながら練習を進めています。熱中症は命に関わることから、細心の注意を払っていきます。どうかご家庭におかれましても、子どもたちの食事や睡眠時間等体調管理に気を遣っていただき、水筒やタオル等の準備をよろしくお願いします。

なお、今年はPTA執行部とも協議のうえ、入場の制限は設けません。撮影スポット等は「譲り合い」のうえ、温かい雰囲気でご覧いただければありがたいです。また、学校に駐車場はありません。徒歩や自転車による来校に協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



チョウが心配！

校長室で仕事をしていると…

休み時間になると、校長室の運動場側の窓を「コンコン」と子どもたちがやってきます。そして、「鉄棒の技を見てください」「昨日こんなことがありました」「木にボールが引っかかりました」「でかいクモがいます」等々、いろんなことを話してくれます。子どもたちの表情は生き生きとして、私にとっては、まさに「癒やしの時間」です。

先週は、「チョウの羽がぼろぼろになって可哀想です」という声…。行ってみると、花壇の片隅でモンシロチョウが「倒れて」いました。「良く気付いたね～」と声かけをして、チョウを引き取りました。その時はかすかに動いていました…。

子どもと話しながら、「感性」という言葉が浮かびました。感性とは、日常生活の様々な経験を通じて育まれる「感じる心」や「感じる力」のことです。「楽しい」「気持ちいい」「不思議」「変だな」「嫌だな」等々の経験をするときに、感性は育まれると言われていきます。子どもたちに様々な経験をさせて、「チョウが可哀想」と言えるような豊かな感性を育みたいと心から思いました。大人の声かけ次第なのかも知れません。